

葛西駅地下駐輪場 オープン!

安全・安心・快適な
駐輪環境の実現!!



日本最大の駐輪場 総数9,400台!!

このほど、東京メトロ東西線・葛西駅に、駐輪総数9,400台、日本最大の駐輪規模の「葛西駅地下駐輪場」がオープンしました。

この地下駐輪場は、江戸川区内では2番目となる機械式を採用しており、1分間で2台という短時間での格納が可能です。



平成20年第1回定例会

平成20年度予算を審議する区議会第1回定例会が開かれ、本会議の代表質問、一般質問の後、予算特別委員会が行われました。

ここでは、本会議質問と予算特別委員会の質疑の要旨を報告します。

代表質問・一般質問

今後の区政運営について

(問) 多田区長就任10年目の決意

(答) 初心を忘れることなく、区民の幸せと街の発展に全力を尽くしてまいります。さらには、自治のあり方について、より良い方向を見定めながら努力をしていきます。

教育問題

(問) 児童・生徒の学力向上への取り組みについて

(答) 本区の全国学力調査の結果では、学習したことを活用する問題において二極化の傾向があることが判明した。また、子どもたちの基礎・基本の定着や関心意欲を高める指導の工夫、家庭学習の定着、生活リズムの向上に課題がある。今後、授業力アップ推進委員会の研究成果を実践していくよう学校を指導していくとともに、家庭学習推進運動などに取り組んでいく。また、新学習指導要領に向けて効果的な指導のあり方を鋭意研究していく。

インターネットによるイジメ問題について

(問) 子どもたちの実態調査をすべき

(答) (教育長) 喫緊の課題であると認識している。実態を把握することは大変に困難であるが、調査方法について工夫していきたい。

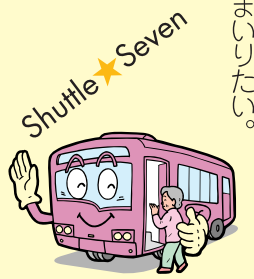
環境シャトルバスについて

(問) 今後の展開について

(答) 本年3月末で利用者が65万人に達する見込みであり、着実に利用者数は増加している。今後は、通勤ダイヤを検討すると共に速達性の向上、屋根付き停留



所の設置等、警視庁と一緒に運行環境の整備を支援してまいります。



予算特別委員会質疑

特別区税

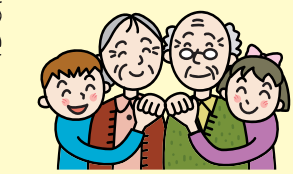
(問) 収納率向上に向けた取り組みと今後の見直し

(答) 区税は21年度からコンビニ収納を開始するほか、将来的にはe-taxやカード収納なども検討していきたい。

後期高齢者医療制度

(問) 制度の意義及びその説明方法について

(答) (区長) 全国の自治体にとって国保は危機的な状況にある。都内においても62区市町村それぞれ状況は異なるが、後期高齢者医療制度によって全体として医療保険制度が安定することは前進だと考えられる。複雑な制度であるが、きめ細かく説明等に対応していく。



特定健診

(問) 特定健診等の体系について

(答) 40歳から75歳未満の方は、各保険者が実施し、生活習慣病に着目した特定健診の対象となる。国保加入者については、該当者に通知し、船堀の医療検査センター、医療機関などにおいて受診していただく。なお、75歳以上の健診は、後期高齢者医療広域連合から区が受託し、40歳未満の方は、従前どおり区が実施することとなる。



エコタウン

(問) レジ袋削減の取り組みについて

(答) 区内11のスーパー合わせて41店舗で行っている。来年度、各店舗におけるポイントカードの特典付与など、普及に向けたキャンペーンを展開していきたい。

救急体制

(問) 救急車と病院の連携について

(答) 現在、救急病院、消防署などが救急業務連絡協議会を設置しており、そこでは、救急相談センターでの24時間受付や救急搬送トリアージの導入意向などが話し合われている。



授業力アップ推進委員会

(問) 内容と狙いは

(答) 二つの部会を設け、確かな学力向上に向けた研究資料の作成及び若手教員の指導力育成にあたる。

図書館の充実

(問) 朝読書を実施していない学校について

(答) 朝学習等を実施しているため、朝読書を行っていないところもあるが、20分休みに実施する等の工夫を講じているところである。

多重債務者の対応

(問) 対応策はどのように考えているのか

(答) 区の役割として、貸付、相談、徴収などの部門でサインに気づき、消費者センターに繋げていけるよう取組みを始めたところである。



安全・安心のまちづくり

(問) 巡回パトロールの実施状況について

(答) 青パトによる巡回パトロールは区や警察署からの指示のもとに21時30分から翌6時30分まで警備保障会社に委託している。夕方から委託開始時間となる21時30分までの空白時間帯は、警察と連携するなど臨機応変に対応している。